

(様式1)

平成27年度大正地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項	目	内	容
1	施設の維持管理体制	館長 副館長(2名) スタッフ(利用受付等 12名) 作業スタッフ(2名)	
2	施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理	館を効率的かつ良好な状態で利用者に提供できるように、空調設備・消防設備・エレベーター等の諸設備は専門業者への委託し、日常又は定期的に保守・点検を行っています。
		施設の清掃	日常清掃は作業スタッフが毎日行い、各部屋内の日常清掃等は職員・スタッフが行います。 部屋利用が無い時間には、備品等の清掃など普段できないところの清掃を定期的を実施します。 また、年間をとおしての清掃計画に基づき、業者による清掃により美化に努めます。
		施設の点検	基本的に上記設備の保守管理のとおり専門業者に委託しますが、不具合等は、スタッフ等からの日常点検報告や受託業者の報告等で確認され次第速やかに対応しています。
		植栽の維持管理等その他の維持	基本的に、上記設備の保守管理のとおりですが、次の部分は、スタッフ等が対応します。 館内の観葉植物はスタッフが管理、外構の植栽は剪定教室の参加者や職員及びスタッフが適宜剪定します。
3	施設の安全管理に関する考え方	災害時の緊急対応マニュアル策定、救命救急研修の実施(AEDの操作法も含む)など、日頃から緊急時に対応できるような体制を整えています。 消防訓練も消火器の確認、緊急放送や誘導の仕方の研修と実態に即した研修を行っています。 事故発生抑止には、掲示等により利用者に注意を呼びかけたり、内部的にはヒヤリ・ハット集をもとに事故発生防止や早期対応の研修を行います。	

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

事業計画書様式2-1

平成27年度 大正地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 原 一男	担当者	
団体所在地	横浜市戸塚区上倉田町449番地-2		
電話番号	045-865-3946	FAX番号	045-865-3949

1 平成27年度の管理運営に関する基本方針について

事業計画書様式2-(1)

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

公平性と透明性の確保を最重要課題として取り組み、職員・スタッフと利用者が気軽にいつでも意見交換できる雰囲気での館運営を行ってまいります。

② 予算の執行について

ア 収入計画について

- a 夜間には空室があり利用がしやすいという点を広報し利用に繋がります。とくに音楽室でのカラオケや楽器練習、第1会議室でのピアノ練習等のPRを行ってまいります。
- b ニーズに即した自主事業の展開や事後サークル立ち上げを促進し、利用者増と稼働増を図ります。昨年度は9サークルの立ち上げがあり、空室の軽減に寄与しています。
- c 自販機2台の内容を吟味し販売促進に繋がります。
- d カラーコピー機と印刷機の利便性を近隣自治会町内会にPRし、雑収入増を図ります。

イ 支出計画について

- a 「とつか区民活動支援協会」所管の施設が購入する共通物品については、共同購入等を行うことで経費の削減を目指します。
- b 館内空調機のフィルター清掃をこまめに行い、ロスを失くし節電に努めます。
- c 裏紙使用を徹底したりサイクルで紙の購入費の削減を目指します。
- d 終日点灯している場所の電球のLED化を昨年度行ったので、今年度も更にLED化を進め、電気節電講座にて習得した節電方法を順守して節電効果を高めてまいります。

③ サービスのあり方について

応当日利用申込みにおける公平性は利用者にとって最も重要な要素であるので、公開による抽選を行い、電話・FAXにてお申込みサークルへの迅速な結果報告に努めます。また、応当日抽選に関するご提案が沢山寄せられているので、改正に向けての検討会を立ち上げ、より良い抽選方法を決定します。

利用者用倉庫の無料貸し出しは好評で、用具の持ち運びの煩わしさの軽減に役立っています。倉庫の利用は毎年抽選にて使用サークルを決め、公平な利用ができるようにしています。

また、地区センターの管理運営は、地域で活動する団体の代表者によって構成するセンター委員会が主体として運営するものとし、運営内容は公開し透明性を確保することで利用者全体に対するサービスとします。

今後もHPの更新(最新情報の提供)はもとより、休館日一覧表、センターだより、応当日早見表、自主事業一覧表などの配布、サークル情報や利用者会議・センター委員会議事録公開ファイル設置など、利用者が求めているサービスの提供に努めてまいります。

事業計画書様式2-(2)

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

常に新しい視点での利用者サービスを提供できるよう、利用者の声を重要視してきた結果、使いやすく要望を言いやすくなったという声を多くいただいています。団塊の世代の定年退職による中・高年の余暇時間の増や若い子育て世代の来館増に伴い、サークル参加希望者が増加しており、現在活動中のサークルの情報提供や自主事業等への参加の呼びかけを通して、センターが生涯学習の実践の場や区民交流の場となるよう運営します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

大正地区センターは地元住民の利用が多く、利用者の固定化が懸念されます。新規利用者としての若年層開拓、魅力ある自主事業の展開を基に、地域を越えた幅広い年代層の利用を目指します。昨年は自主事業の多様化を図ったことで、他市や他区からの利用も増えています。

また、職員と利用者の方々との距離の近さを目指し、ご意見・ご要望が出やすいように、利用者への普段からの声かけを実践していきます。

(ア) 館内に設置してある「皆様の声」、(イ) 常日頃ご利用されるサークルのご意見・ご希望を受けとる手段として、新たに各部屋に設置する「皆様からの要望」(ウ) 自主事業実施の都度アンケートの実施、(エ) 地域の代表者であるセンター委員からの意見、(オ) 利用者会議等利用者の声。など多くの媒体や直接的にご意見を伺うことで、ご利用者の意見、要望、ニーズを幅広く把握できるようにします。昨年度実施した地域住民と利用者へのアンケートの結果を精査し、より身近なセンターとはどういうものかを追求してまいります。

③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

小・中学校のクラブ活動の支援や地区センター見学会・職業体験の場の提供、購入図書の情報交換等による地域の学校との協働活動及び地域活動を長年行っている団体及び地域に必要とされている団体の活動の後方支援（共済事業の開催）をより一層進めてまいります。

「地区センターまつり」は地元町内会・自治会、青少年指導員、地元小中学校等との協力体制をより一層深めて、利用サークルの発表会という枠を超えた来館者皆様が楽しめる「地域のおまつり」を目指し、企画運営していきます。

また、昨年度から近隣の福祉団体の協力を得て行った「地区センターまつり」での昼食販売も好評だったので、今後も続けてまいります。

事業計画書様式2-(3)

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者にとって地区センターの利用が公平であること、及び利用者が希望する情報を迅速・正確に提供することを基本とし、利用の利便性向上策を随時提供することとしています。

情報の提供方法として、館内掲示・チラシ配布・HP・地区センターだよりに加え、協会運営館同士の相互情報提供に、今後も力を注いでいきます。

図書は、利用者からの推薦図書等を参考に、嗜好にあった図書購入をしていきます。

② 施設の利用に関する取扱いについて

(ア)利用方法等についての電話や窓口での問合せに対し、わかりやすい対応・説明を心掛けます。

(イ)パソコンで一括管理する予約受付システムによる正確・迅速な予約処理と応当日抽選は公開し行います。

(ウ)利用案内書とホームページの充実により、新規利用者にもわかり易い利用方法を提示します。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場所に関する情報等については、HP や「地区センターだより」でのサークル情報コーナーを設けたり、サークル会員募集中のサークル一覧ファイルを設置し、窓口や電話での相談・調整・助言等を行っています。また、「とつか区民活動支援協会版キャリアリンク」を押し進め、必要な情報が適宜得られるようにしております。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

皆様からのご意見、苦情については掲示板を設け、発信者が特定されぬ配慮のもとにご意見とそれに対する返答を並列掲示し、改善に関しては速やかに行い改善後の状況も掲示等で公開します。

事業計画書様式2-(4)

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市環境対策に対する取組みについて

①本年度の経営に関する基本方針について

ア 利用者数の目標：

「センターまつり」や「夏まつり」など各種イベントの広報を積極的に行い集客を図ることや、貸出図書の実質や学習コーナー・ロビーの居住性を高め、個人利用や今まで利用の少なかった中・高校生の利用促進に繋げるとともに、利用し易い雰囲気作りに積極的に取り組んでまいります。また、地区センターが気軽に利用できる場所であると認識してもらうよう施設及び利用方法の改善に努め、将来的な需要の増加を図り、今年度は部屋利用以外の来館者数の増加も含めて前年実績比5%の増加を見込みます。

イ 利用料金収入の計画：

- (ア) 受付システムの導入による受付待ち時間の短縮や市民局のHP上に大正地区センターの最新の予約状況を公開するなどの情報を提供しています。
- (イ) 当月を含め最長3ヶ月分の予約情報を公開し、サークル活動の予定調整に役立つよう努め、永続的な利用に繋がります。
- (ウ) 比較的空きのある時間帯での自主事業実施と事後サークル化での利用継続や一カ月先の事業予定の館内掲示・広報・地域への回覧・HP更新など、事業内容の広域的な発信を行ってまいります。
- (エ) 当月になったら予約回数に関係なく予約可能としたことで、今年度の実収入見込みは、設定数値を目指します。

②効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

とつか区民活動支援協会が管理運営する各館が共同で行う事業の開催（サークル交流まつり等）や協会運営館全体のホームページの公開、消耗品の一括購入による節減を進めていきます。

また、自販機は設置場所に適した商品と利用者の嗜好に合った商品の補充を業者に提案していきます。コピー・印刷は、新機種導入による町内会・自治会・サークルの方々の大量印刷とカラーコピーの需要に、迅速に応えることができるようにしています。

また、大正地区センターは築32年の館なので、設備等の交換やメンテナンスを適宜行い、使い易さと安全性を重視してまいります。電灯に関しては、順次LED化を進め、適度な明るさのある場の提供と同時に窓の大きさを生かして自然光を取り入れたり、廊下や図書コーナーも利用や展示がない場合には消灯するなどにより、省エネ対策を実行します。

今年度も料理室に導入した生ごみ処理機で、調理で生じた生ごみと敷地内の樹木からの落ち葉を処理し、堆肥として利用者へ還元することを行います。

③横浜市の環境対策に対する取組みについて

利用者によるごみの各自持ち帰りは浸透してきましたが、生ゴミ処理機の活用等で、ごみゼロへの取組みの一層の強化を図ります。樹木の多いセンターですので、落葉の時期には落ち葉を集めて堆肥化し、空き地に作った畑の肥料としています。また大正地区センターはロビー等に窓が多いので、利用者が不快を感じない程度に自然換気として窓を開けることを行い、冷房による温室ガス排気削減に繋がっていきます。

事業計画書様式2-(5)

(5) 平成27年度の施設の運営体制等について

- ① 職員の配置について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置

(ア) 職員

職務	氏名	有する資格等
館長		防火管理者
副館長		安全衛生推進者
副館長		

(イ) スタッフ

職務	人数	内訳
スタッフ (受付スタッフ)	12名	午前番(4名)、午後番(4名) 夜番(4名)
スタッフ (作業スタッフ)	2名	

② 職員の研修計画について

地区センター利用者が気持ち良く利用できるために、常に利用者の立場に立って業務に当たれるよう、計画的に研修を企画・実施します。「とつか区民活動支援協会」が実施する接遇研修の他、大正地区センター独自で実施する救急救命研修(AED操作訓練等)、避難誘導研修(危機管理マニュアルに基づいた訓練等)、設備等取り扱い研修、スタッフマニュアル等による業務研修を隔月1回の休館日に計画的に実施します。また、戸塚区主催の人権研修等の研修にも積極的に参加し地区センター運営に活かします。

③ 個人情報の保護の措置について

地区センターでは、利用者の個人情報が多く、「個人情報保護法」や「横浜市個人情報の保護に関する条例」および「横浜市個人情報取扱特記事項」に基づき、個人情報の取り扱いには慎重に対処することを徹底します。そのために次の具体的措置を講じています。

- (ア) 「個人情報取扱及び保護に関する要領」を定め、これにより個人情報を取り扱います。
- (イ) 協会事務局長を個人情報保護管理者、館長を個人情報保護責任者として任命し個人情報の管理を徹底しています。
- (ウ) 個人情報保護研修実施により、個人情報取扱の基礎知識の学習を行い、個人情報の大切さと漏洩した場合の当事者にとっての損失及び地区センターとしての社会的責任と信頼の失墜等について学びます。また、チェックリストにより、その周知度の確認を行います。
- (エ) 業務終了時には、個人情報を鍵の掛かるロッカーに保管徹底しています。

事業計画書様式2 - (6)

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

大正地区センター危機管理マニュアルを作成し、職員・スタッフ全員が内容を熟知し、緊急時に対応できるように日頃から備えています。

①防犯、防災の対応について

(ア) 防犯対策

- (a) 来館者には声掛けをして不審者対策としています。館内巡視は各時間帯ごとに行い、防犯に心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し注意を呼びかけます。
- (b) 閉館後は機械警備を行い、不審者の侵入を防ぎます。
- (c) 不審者がいる場合は警察に連絡します。
- (d) 職員・スタッフの目の届きにくい体育室玄関前と体育室内に録画機能付き防犯カメラをまた、非常口各所にもダミーの防犯カメラを設置し、いたずら等の抑止を行っていきます。

(イ) 防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員及び関係者に周知徹底します。また「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき、災害時における備蓄品の保管管理も徹底してまいります。

- (a) 地区センターは災害時において、災害対策本部その他の用途で使用されます。不測の事態に備え「指定管理者災害対応の手引き」に従ってあらかじめ必要な体制整備を行います。
- (b) 天気予報や注意報、警報等、災害関連情報の把握に努め、利用者への的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。
- (c) 日頃から災害に備え、建物の点検等を怠らぬようにしていきます。

② その他緊急時の対応について

職員は普通救命講習を修了、スタッフは救急講習を受け、救急処置法やAEDの使い方を学び実践に役立てられるようにしています。緊急時の担当(救護、連絡等)を決め、迅速に対応できるようにスタッフミーティングの際に確認をしています。

(ア) 安全対策

当事者の安全の確保を最優先させAEDを作動あるいは救急救命処置を行います。同時に消防および警察に通報し、必要な指示を受けます。

なお、地区センターの活動中の事故について、損害賠償保険及び傷害保険に加入し、利用者の不利益にならないようにします。

事業計画書様式2-(7)

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

①建物・設備等の保守・点検について

建物・設備等の機能と耐久性を長期にわたって確保するために、法令及び仕様書等に基づく「維持保全の手引き」や「施設管理者点検マニュアル」等に沿って、定められた点検、運転、監視、保守を遵守し、施設の状態を正しく把握するとともに、適切に維持保全を行います。

(ア) 保守点検業務は原則として横浜市登録の専門業者に委託します。

なお、建物や設備の日常の運転監視、巡視点検、清掃及び簡易な植栽の剪定作業は職員が行います。修理も軽微なものは職員の手で行うとともに、部品はできるだけ横浜市内業者または委託業者から最も廉価なものを購入し経費の節減に努めます。

(イ) 修繕に関しては、必要箇所の特定による一覧表を作成し、緊急性・安全性を考慮して計画的に行います。大規模な修繕を伴う場合には、区役所と協議し修繕の対応を図ります。

(ウ) 関連性がある保守点検業務は契約を集約させるとともに、可能な限り「とつか区民活動支援協会」所属の他の地区センターと一括契約とすることにより委託経費を削減します。

(エ) 蛍光灯等の消耗品類は適切な在庫量となるよう在庫管理を徹底し不要な経費を削減します。

(オ) 耐用年数が超過した設備については、保守点検業者には特に注意して点検するよう指示するとともに、職員による日常点検で少しでも異常があれば業者に連絡し即応します。また、設備の老朽化の程度や重要度等を考慮し、更新に係る事業費の平準化を目指した更新計画を作成し計画的に更新します。

② 清掃業務について

(ア) 定期的な館内清掃・窓ガラス清掃は専門業者に委託して休館日等に行い、日常清掃は自ら雇った専門の職員が毎日実施します。また他の職員も随時清掃にて館内美化に努めます。

(イ) トイレは快適に利用できるよう常に清掃するよう努めます。また、洗面台には花などを飾り美化に努めます。

(ウ) 館内及び敷地内にはゴミ箱は置かず、ゴミは持ち帰ってもらいます。また、ゴミがあったら職員スタッフは必ず拾うことを心がけ、常時館内美化の意識を持っていきます。

③ 植栽・樹木の維持管理について

軽易な植栽の剪定、草刈は職員が行います。また、定期的に剪定教室を開催し効率的な植栽・樹木の維持管理を行います。

2 自主事業に関すること

事業計画書様式2-(8)

(1) 自主事業計画に対応する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

①自主事業について

大正地区センターにおける自主事業のキーワードは、「地域づくり」と「新しい取組」です。「地域づくり」については、昨年までは、地域で活動している団体と共催で事業を開催したり、地域の方が気軽に集える無料講座を開催したりしてまいりました。今年度も引き続き、地域の力を生かし、地域の輪を広げる手伝いのできる事業を行っていきます。たとえば、ダンスパーティや夕食づくりなど、新しい地区センターの役割を担えるような事業も計画します。「新しい取組」については、昨年度、広い世代の方が参加し易い講座、他ではなかなか開催されていない講座を計画することで、今まであまり参加されなかった若い世代の方や他地域の方に参加いただきました。今年度も引き続き取り組み、今まで地区センターを利用していない方たちに足を運ぶきっかけになる事業を計画していきます。また、昨年度は自主事業の中から9つの「新しい」サークルが設立されました。部屋の利用については既存のサークルとの兼ね合いが難しい面もありますが、サークルは当センターの財産であるので、生み育てていくために尽力します。

②自主事業の運営方法について

基本的に、地区センターが企画し講師を探し依頼するという地区センター主体で運営していますが、地域の力の掘り起こしの為にも、利用者や近隣の方で「資格を持っている」、「以前仕事での経験がある」などという眠っている力を共催事業という方法で開催していきます。また、昨年度『とつか保育者のつどい（キラキラの会）』への協力などを通して育児事業にも携わってききましたので、今年度も戸塚区と協働で、大正地区での子育て支援事業を育児サークルの力を借りてプレイルームでの出張講座を予定しています。

活動サークルの体験講座や発表・交流イベントなど、新たな事業を展開していきます。

③PRの強化について

広報手段として、中心になるのは広報区版ですが、例えば若い世代はインターネット、地元の中高年は回覧の「地区センターだより」等、年代によっても反応が違います。できるだけ様々な方法で広報する必要があります。必要であれば「Twitter」「facebook」などのSNSなども考えられますが、なにより大事にしたいものは口コミの力です。特に近隣のご利用の多い当館では、その影響力も大きいと感じています。そのためにも利用者とのコミュニケーションは欠かせません。ただ、事業をやるだけでなく、その中で会話を生みだしネットワークを広げることも重要と考えております。

3. 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

事業計画書様式2-(9)

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて (目標稼働率：56%)

人が自然と集まり、交流が深まるような地区センターを目指し、稼働率の向上のため以下のことについての取り組みを実施します。

 - ① 稼働率が低い時間帯を利用した自主事業の開催と事後サークルの利用継続化
 - ② 利用者会議やホームページで稼働率が低い時間帯での団体利用促進をPR
 - ③ 特に、稼働率の低い料理室や和室は、自主事業での活用
 - ④ 地域と協働して、料理教室の開催や、自由に料理を楽しんでもらうイベントを企画する。料理室と会議室または料理室と音楽室の複合利用となるような内容を考え推進。
(例：料理作ることを楽しんだ後に、会食しながらカラオケも楽しむ)。
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて (昨年度収入実績対比2%増)

(1)の稼働率向上に向けた取り組みと、以下のことについての取り組みを実施します。

 - ① 自主事業は、固定化せず、新規事業の展開による参加者増と新規利用者増を図ります。
 - ② 各部屋の利用目的を固定化せず(例：会議室でもダンスができるなど)多様な利用に対応できるように備品を整えるなどをして利用増を図ります。
 - ③ 各部屋の複合利用を推進し、利用増を図ります
 - ④ 体育室ステージは午後①が空いているときが多く、卓球等の利用を推進します。
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
世代間交流やイベントなど地域コミュニティの醸成につながる事業のほか、子育て支援や中高年齢者向けの事業に力を入れて取り組みます。また、大正中学校における少年サポートチーム発足に伴い、地域の課題を改善するための事業に取り組みます。
 - ① 中高年齢者向け事業 ② 子育て世代応援事業
 - ③ 世代間交流 ④ 子ども向け事業
 - ⑤ 男性向け事業 ⑥ 地域づくり
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて
老朽化が進んでいる施設及び設備については、老朽化の進行実態を把握のうえ、昨年度に引き続き、優先度を定め5か年間で計画的に更新または修繕を実施します。また、冷暖房の効率向上のため、設備の更新の検討を依頼していきます。

※ A4版1ページ以内でまとめて下さい。

27年度大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

分類	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援		延べ 1,630人						
1	共済事業 おはなしワールド 月/1回 全12回	幼児親子	37,000	37,000	0	36,000	1,000	0
		延べ220人						
2	応援事業 遊び場・しゃべり場・ほっとタイム 1回/毎月	幼児親子 未設定	0	0	0	0	0	0
		延べ300人						
3	ニコニコベビーピクス 2講座 各4回 5月・12月	0歳児親子 ハイハイ前・後 各10組	57,600	25,600	32,000	48,000	0	9,600
		延べ320人 800円						
4	親子ふれあい遊び 2講座 5月・11月	2歳児親子 各10組	57,600	25,600	32,000	48,000	0	9,600
		延べ320人 800円						
5	親子で楽しむリズムダンス! 1講座4回 1月~2月	2~3歳児①2歳②2歳半~ 各10組	28,800	12,800	16,000	24,000	0	4,800
		延べ320人 800円						
高齢者の生きがい作り		延べ 176人						
6	庭木剪定 入門 3回講座 8月~9月	中高齢者 12人	19,800	12,600	7,200	18,000	0	1,800
		延べ36人 600円						
7 新規	はじめての絵手紙教室 5回講座 9月	中高齢者 12人	38,900	20,900	18,000	25,000	10,000	3,900
		延べ60人 1500円(全5回)						
8 新規	折り紙教室入門 3講座各1回 4月・11月・2月	中高齢者 10人	36,000	12,000	24,000	15,000	18,660	2,340
		延べ30人 800円						
健康づくり		延べ 1,430人						
9	卓球教室 前期 4月~9月 月1回 6月除く 全5回	一般 50人	91,500	11,900	79,600	70,000	12,500	9,000
		延べ300人 1500円/5回 400円/1回						
10	レベルアップバドミントン 前期 4月~9月 月1回 8月除く 全5回	一般 30人	87,000	0	87,000	30,000	48,000	9,000
		延べ270人 2000円/5回 500円/1回						
11	卓球教室 後期 10月~3月 月1回 11月除く 全5回	一般 50人	91,500	11,900	79,600	70,000	12,500	9,000
		延べ300人 1500円/5回 400円/1回						
12	レベルアップバドミントン 後期 10月~3月 月1回 12月除く 全5回	一般 30人	87,000	0	87,000	30,000	48,000	9,000
		延べ270人 2000円/5回 500円/1回						
13	共催事業 いきいき健康体操 通年 年22回	一般 各回50人(当日参加あり)	413,870	236,200	177,670	370,000	4,270	39,600
		2000円(11回分)×2						
1ページ小計			1,046,570	406,500	640,070	784,000	154,930	107,640

27年度大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

分類	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
14	夏ののりきる薬膳	一般 10人 3500円(全3回分)	53,000	18,000	35,000	18,000	30,320	4,680
15	エアロビクスで健康アップ 2月～3月	一般 15人 延べ150人 2000円(全5回分)	78,300	18,300	60,000	60,000	0	18,300
16	生活習慣病予防に生かすメニューと食事法	一般 10人 3100円(全3回分)	49,000	18,000	31,000	18,000	27,880	3,120
17	はじめてのヨガ 9月	一般 20人 延べ100人 2000円(全5回分)	40,000	0	40,000	30,000	4,000	6,000
地域の活力・づくり支援			延べ 66人					
18	和綴じでつくるオリジナルノート 3回講座 4月	一般 12人 延べ36人 1200円(全3回分)	28,600	14,200	14,400	15,000	9,910	3,690
19	千支の編みぐるみ 12月	20人 延べ20人 700円	27,000	11,000	16,000	10,000	14,140	2,860
20	(地域連携及び世代間交流) 自分で作る『お正月飾り』 12月	小学生(保護者同伴)・一般 10人 延べ10人 2,000円	23,800	3,800	20,000	5,000	18,020	780
暮らしの安全・安心			延べ170人					
21	新規 オレオレ詐欺に遭わない為の智恵を学ぶ 9月	中高齢者 30人 延べ30人 100円	3,000	0	3,000	0	1,770	1,230
文化振興			延べ 402人					
22	新規 ナプキンで使ったおしゃれなトートバック作 9月	一般 10人 延べ36人 1200円(全1回)	18,000	6,000	12,000	6,000	11,220	780
23	男の料理教室 前期 4月～9月	中高齢者 16人 延べ120人 6000円(全6回)	144,000	48,000	96,000	48,000	89,760	6,240
24	男の料理教室 後期 10月～3月	中高齢者 16人 延べ120人 6000円(全6回)	144,000	48,000	96,000	48,000	89,760	6,240
25	シルバークレイで作るサマーペンダント	一般 12人 延べ36人 2800円(全1回)	42,600	9,000	33,600	9,000	32,820	780
26	和布でつくるつるし飾り 11月～12月	一般 15人 延べ30人 1800円(全3回)	36,600	15,000	21,600	15,000	19,260	2,340

2ページ小計	79,400	29,000	50,400	30,000	42,070	7,330
1ページ小計	1,046,570	406,500	640,070	784,000	154,930	107,640
1・2ページ合計	1,125,970	435,500	690,470	814,000	197,000	114,970

※総経費は部屋利用料を含む

27年度大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

分類	事業名	①募集対象		自主事業予算額					
		②募集人数		総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
27	はじめてのパンづくり 前期 4月～6月	一般 10人 延べ48人 4000円(全4回分)	68,000	20,000	48,000	20,000	35,840	4,160	
28	はじめてのパンづくり 後期 10月～12月	一般 10人 延べ48人 4000円(全4回分)	60,000	20,000	48,000	20,000	35,840	4,160	
生涯学習		延べ 545人							
29	水彩画教室 4回講座	一般 15人 延べ 60人 3500円(全5回分)	71,000	18,500	52,500	24,000	40,760	6,240	
30	初心者の川柳教室 5回講座 2月	一般 20人 延べ 100人 1500円(全5回分)	35,000	5,000	30,000	30,000	2,000	3,000	
31	シニアのパソコン入門教室 4	一般 15人 延べ 60人 3000円(全4回分)	76,000	31,000	45,000	56,000	15,080	4,920	
32 新規	はじめてのピアノ・もう一度ピアノ 4回講座 5～7月	一般 15人 延べ 60人 3000円(全4回分)	64,000	40,000	24,000	40,000	14,160	9,840	
33 新規	ヴォーカルレッスン 4回講座 7月	一般 15人 延べ 60人 2000円(全4回分)	50,000	20,000	30,000	20,000	26,880	3,120	
34 新規	詩吟入門 4回講座	一般 15人 延べ 60人 1200円(全4回分)	25,000	7,000	18,000	20,000	1,880	3,120	
子ども向け		延べ292人							
35	おはなし会 4講座 人形劇 4月・7月・10月・2月	幼児(保護者同伴)小学生 30人 延べ120人 無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0	
36 新規	(スポ進・青指と共催) 工作教室 恐竜のたまご 6月	小中学生 20人 延べ20人 0円	5,000	5,000	0	5,000	0	0	
37	ふしぎ発見理科ひろば 8月・1月	小中学生 20人 延べ40人 200円(全2回)	18,000	10,000	8,000	10,000	8,000	0	
38 新規	(スポ進・青指と共催) オリエンテーション チャレンジカップ 1月	小中学生 100人 延べ100人 100円	5,000	5,000	0	5,000	0	0	

3ページ小計	406,000	166,500	247,500	235,000	136,600	34,400
1・2ページ合計	1,125,970	435,500	690,470	814,000	197,000	114,970

1・2・3ページ合計	1,531,970	602,000	937,970	1,049,000	333,600	149,370
------------	-----------	---------	---------	-----------	---------	---------

※総経費は部屋利用料を含む

27年度大正地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

分類	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
39	新規 (スポ進・青指と共催) クリスマス工作教室 12月	小学生 20人 延べ20人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
40	新規 (世代間交流) みんなでクッキング! ～ほっかほっかの肉・あんまん～ 1月	小学生以上(小学生は保護者同伴) 16人 延べ16人 500円	14,000	6,000	8,000	6,000	7,440	1,560
41	夏休み親子でクッキング 8月	小中学生の親子 12組 延べ24人 1000円(1回)	6,000	0	6,000	0	4,960	1,040
		4ページ小計	20,000	6,000	14,000	6,000	12,400	2,600
自主事業(合計)		延べ参加 5,007人	1,551,970	608,000	951,970	1,055,000	346,000	151,970
イベント								
42	共済事業 大正地区バドミントン愛好会会長杯大会 5月/1回	一般 延べ参加 60人	0	0	0	0	0	0
43	共済事業 大正地区男女混合卓球大会 6月/1回	一般 延べ参加 100人	0	0	0	0	0	0
44	サークル「ハーモニーグリーン」 ロビーコンサート (クラシックギター) 7月・12月/2回	一般 延べ参加 60人	0	0	0	0	0	0
45	(地域連携及び世代間交流) 大正地区センター夏まつり 8月21日 午後15時より	幼児～一般 延べ参加 200人 無料	0	0	0	0	0	0
46	共済事業 大正地区バドミントン大会 館長杯 10月/1回	一般 延べ参加 60人	5,000	5,000	0	0	5,000	0
47	共済事業 大正地区混合ダブルス卓球大会 館長杯 11月/1回	一般 延べ参加 5120人	5,000	5,000	0	0	5,000	0
48	(地域連携及び世代間交流) 大正地区センター祭り 12月5日・6日 2日間	幼児～一般 延べ参加 2,000人 無料	0	0	0	0	0	0
イベント(計)			0	0	0	0	10,000	0

子育て支援

事業名	目的・内容	実施時期・回数
1 おはなしワールド	<p>【目的】 読み聞かせを通して、乳幼児の感性や知識、智恵に働きかけ、乳幼児の成長のお手伝いをします。また、保護者の方にも読み方、興味の引き方、未知の絵本との出会いを提供します。</p> <p>【内容】 プレイルームにての絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居等。 七夕やクリスマス等、季節のイベントに合わせ、歌やマジック等も取り入れます。</p>	4月～3月 12回
2 遊び場・しゃべり場・ほっとタイム	<p>【目的】 子育てで悩みを抱えている母親や子どもたちのコミュニケーションの場などを提供する。育児に対して悩みを話し合える場づくりとしても、また母親同士のコミュニケーションの場を提供する。</p> <p>【内容】 おもちゃで遊んだり、おしゃべりをしたり子育ての相談もできます。</p>	4月～3月 54回
3 ニコニコベビーボックス(0歳児)	<p>【目的】 0歳児と保護者とのスキンシップを深めることで、お互いの愛情を高め合います。また、同世代の子供を持つ保護者同士が知り合い、情報交換や育児に対しての悩みを話し合える場づくりにも一役買っています。</p> <p>【内容】 0歳児対象。はいはい前とはいはい後に分かれ、音楽に合わせてスキンシップしながら体を動かします。</p>	5月～7月 11月～12月 (各4回)
4 親子ふれあい遊び(1～3歳児)	<p>【目的】 音楽に合わせて、フープやボール等も使って元気に体を動かすことで、子供の持っている能力を引き出すお手伝いをします。また、始まり、終わりなどの挨拶がきちんとできるようにします。</p> <p>【内容】 1歳児と2～3歳児に分かれ、親子で音楽に合わせて思い切り体を動かしてもらいます。挨拶や他のおともだちとのふれあいも通じての仲間づくりも行います。</p>	5月～6月 10月～11月 (各4回)
5 親子で楽しむリズムダンス！～親子でダンス(未就園児)	<p>【目的】 リズム感や音感、運動能力を高める遊びを中心に、年齢関係なく思い切り遊びます。また、親子でやることで、親子のふれあいを深めます。</p> <p>【内容】 エアロビクスを基本に、音楽にのって親子で体を動かします。リズム感を養い、学校の必須科目になったダンスのプレ講座としても利用できます。</p>	2月～3月 (4回)

高齢者の生きがいづくり		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
6 庭木の剪定 入門	<p>【目的】 庭木の剪定方法を学び、地区センターの植栽を使用して実技を行う。個人の庭木を剪定する技術のみでなく、将来的にボランティアができるようにしていきたい。</p> <p>【内容】 庭木の種類ごとに選定の仕方を学びます。実際にセンターの植栽を使用して実技を学びます。</p>	6~7月 (2回)
7 はじめての 絵手紙教室	<p>【目的】 絵手紙を通して、自分を客観視して遠方の友人や知人に気軽に自分の日常で感じたことなどを絵と文で伝えてみて欲しい。</p> <p>【内容】 絵手紙初心者のための講座。絵の描き方、絵手紙独特の文章表現などを学びます。</p>	9月
8 折り紙教室入門	<p>【目的】 日本の文化をおりがみを表現する。</p> <p>【内容】 4月 兜 11月 クリスマス 2月 おひなさま</p>	8月 (1回)
健康づくり		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
9 11 卓球教室	<p>【目的】 だれでもが身近にできる卓球を通して初心者は上達する喜びを感じ運動を長く続けていくきっかけにし、上級者はもっと腕をみがく場にしてもらいます。</p> <p>【内容】 大正卓球同好会がコーチとなり、初心者から上級者のレベルにあわせて指導します。</p>	4月~9月 10月~3月 (各5回)
10 12 レベルアップ バドミントン	<p>【目的】 バドミントンを通しての仲間づくりと、それぞれの技術向上を目指します。</p> <p>【内容】 元オリンピック金メダリスト中山紀子先生が、それぞれのレベルに合わせて指導します。</p>	4月~9月 10月~3月 (各5回)
13 いきいき健康体操	<p>【目的】 地域の高齢者の健康維持の為に体操。50人と多いので講師を3人つけて怪我など、無いよう十分注意をして行っている。</p> <p>【目的】 高齢者の健康維持のため、その方々が家でも体を気軽に動かしていただけるよう指導をします。</p>	4月~3月 (22回)

14	夏をのりきる薬膳	【目的】 日常にある身近な薬膳の食材を学び、調理して食べる。身近なものを取り入れて、健康になる。	5月～7月 (5回)
		【目的】 薬膳を生活に取り入れて、夏をのりきる。身近な手に入りやすい食材を使い料理を学ぶ。	
15	エアロビクスで健康アップ	【目的】 運動を日常に取り入れて、続けていくきっかけ講座です。健康づくりが主眼ですが、健康的に痩せることも目的にしています。	5月～7月 (5回)
		【内容】 エアロビクスを中心に体を動かします。ストレッチや腹筋運動等、家でもできる簡単な運動も指導します。	
16	生活習慣病予防に生かすメニューと食事法	【目的】 生活習慣病の注意点、食事法の留意点を学び料理をつくる。	4月～5月 (3回)
		【内容】 血糖値を気にしたメニュー、コレステロール、血圧を気にしたメニューの3回に分けて講義を行う。	
17	はじめてのヨガ	【目的】 ヨガを呼吸法から学び、自分で自分を客観視してケアできる基礎を学ぶ	5月～7月 (5回)
		【内容】 ヨガとは、アセスメント、ポーズ、1点集中、マインドフルネス	
事業名			
事業名		目的・内容	実施時期・回数
和綴じのオリジナルノート		【目的】 伝統的な和綴じの技法を学ぶことで、古い着物、思い出の着物を生かした作品を作ることができます。また、和綴じの技術を生かして、思い出を形にまとめます。 【内容】 和綴じの基本的な技法を学び、布や和紙で表紙をつくる方法、その他経本や手帳の作り方を学びます。	4月 (3回)
竹の会共催 ～千支のあみぐるみ～		【目的】 大正地域で活動されている高齢者の団体との共催です。地域の力を生かして事業を行うことで、地域の輪を広げ、地域の為にがんばっている団体の後援を行います。 【内容】 千支(猿)のあみぐるみを作ります。竹の会所属の方が講師とアシスタントで協力いただき、参加者とコミュニケーションをとりながら作品を作っていきます。	12月 (1回)
自分で作る『お正月飾り』		【目的】 日本の伝統文化のお正月飾りをつくることで、飾りや年中行事の意味を知ることができます。 【内容】 玄関に飾るお正月飾りを作ります。また、作るだけでなく、一つ一つの意味を教えていただきます。	7月～9月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
オレオレ詐欺に遭わない為の知恵を学ぶ	<p>【目的】 今たくさんの方がオレオレ詐欺によって被害を蒙っている。オレオレ詐欺未然防止のための講座。</p> <p>【内容】 いろいろなオレオレ詐欺の手口を紹介しながら、わかりやすく紹介。オレオレ詐欺未然防止のために事例を踏まえながら講座を行う。</p>	2月 (1回)
ナプキンを使ったおしゃれなトートバック	<p>【目的】 アイロンひとつでできるアートプリントを体験し、新しい趣味づくりのきっかけにします。また、オリジナルなモノづくりの楽しみを知ります。</p> <p>【内容】 無地のトートバックに転写シールを使ってオリジナルなものを作ります。シールのレイアウトなど自由にデザインしてもらい楽しみがあります。</p>	9月 (1回)
男の料理教室	<p>【目的】 男性の独居者が増えている昨今、継続的に料理を学ぶことで、自分の食生活を考え、学んだことを生かしていただきます。また、一緒に作り一緒に食べることで、仲間づくりにも一役かきます。</p> <p>【内容】 現在活動している「男の料理教室」の指導者による男性のみの料理教室です。月に1回、家庭料理を一緒につくり一緒に食べます。</p>	4月～9月 10月～3月 (各6回)
シルバークレイで作るサマーペンダント	<p>【目的】 銀粘土のアクセサリ作りを通して、生涯楽しめる趣味づくりのきっかけにします。また、世界にひとつのオリジナルなモノづくりができる楽しみがあります。</p> <p>【内容】 銀粘土を使ったアクセサリ(指輪、ネックレス、ピアス等)をアトリエMの講師に習います。粘土の扱い方から、焼き～磨きまで丁寧に教えていただきます。</p>	7月 (1回)

	和布でつくる つるし飾り	<p>【目的】 日本の伝統であるちりめんを縫い作るつるし飾りは、高齢者にとって懐かしさとともに、作りあげる喜びや、作ったものを飾る楽しみがあります。家庭でも作り続けることが可能なので、毎年少しずつ数を増やしく、楽しみも感じていただきます。</p> <p>【内容】 ちりめんで作るつるし飾りづくり。型紙は講師が用意します。3~4種類のものを作る他、ちりめんのできるちょっとした飾りも紹介します。毎年参加すると、大きなつるし雛を作ることができます。</p>	2月 (3回)
	はじめてのパンづくり	<p>【目的】 手づくりパンの楽しさと美味しさを体験していただく</p> <p>【内容】 シンプルなるまるパンにはじまり、様々な種類のパンを学ぶ。また家で自分のお気に入りの材料を使って手作りができるようになる。</p>	6月~9月 (4回)
生涯学習			
	事業名	目的・内容	実施時期・回数
29	水彩画教室	<p>【目的】 生涯楽しめる趣味として、水彩画の技法を学びます。絵画というと敷居が高いですが、やさしく丁寧に気軽にはじめられるように教えます。</p> <p>【内容】 水彩画の基本から学び、作品を書き上げます。先生は市民ギャラリーの講師も務めている方です。それぞれの目的や技量に合わせて指導します。</p>	8月 (4回)
30	初心者の川柳教室	<p>【目的】 川柳の教養講座としてではなく、楽しく川柳を作って遊ぶ会として開催します。簡単な川柳の作り方等を習い、あとは自由を作って、お互いで解説と感想を述べ合う場として交流を図ります。</p> <p>【内容】 簡単な川柳の作り方を習う。作った川柳の発表、参加者が作った川柳の感想を出し合う。</p>	7月~9月 (3回)
31	シニアのパソコン 入門教室	<p>【目的】 高齢者の方のパソコンを使う率もUPしていますが、まだまだ使ったことがない。家にはあるが使えない方が多いようです。そういった方に基本の基本からパソコンを学んで頂きます。</p> <p>【内容】 パソコンの電源の入れ方からマウスの使い方、やインターネットの体験や簡単な文字を入力を行います。この講座で丹生御を終え、次回の初級~中級へのステップとします。</p>	8月 (1回)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

32	はじめてのピアノ・ もう一度ピアノ	<p>【目的】 ピアノを弾いてみたいけれどピアノがない。長い間ピアノに触れていない人のための講座。第一会議室を空き時間に練習に充ててもらいたい。</p> <p>【内容】 30分のレッスン、4回で1曲弾けるようになって貰い弾く楽しみを感じてもらおう。センター夏祭りでピアノコンサートを行う予定。</p>	9月～10月 (4回)
33	ヴォーカルレッスン	<p>【目的】 今人気のヴォーカルレッスン。歌が初心者の方、歌ってもなかなか上手にならない方、現代的な発声方法を学んで歌を歌ってみましょう。</p> <p>【内容】 昭和の歌と近代の歌の違いを学び、会話の声と歌声の違いを理解する。体の使い方を覚え、言葉、声のラインを整える。母音の発声方法やチェストボイス、ミドルボイス、ヘッドボイスといった発声の仕方をも学ぶ。また、表現力をつけて歌う、腹式で歌うなどを学ぶ。</p>	11月 (1回)
34	詩吟入門	<p>【目的】 高齢者に人気の高い詩吟。おなかから声を出すことで、健康増進にも一役買う事ができます。また、有名な詩歌を吟じることで、新たな感動を生むことができます。</p> <p>【内容】 発声からはじめ、有名な詩歌の一節を、意味を理解しながら吟じることを練習します。講師は地元の詩吟の師範です。</p>	1月 (1回)

子供向け		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
35 おはなし会	<p>【目的】 親子で楽しめるおはなし会。お母さんのおはなしとは違い、語りのうまさにごどもたちは引き込まれ、楽しいひと時を過ごすことができるでしょう。</p> <p>【内容】 先生が用意したおはなしを年に4回してもらいます。どんなお話がでてくるかは、来た人だけのお楽しみです。</p>	4,7,10,2月 (4回)
36 工作教室 恐竜のたまご (スポ進・青指と共催)	<p>【目的】 地元の青少年指導委員の方との共催。恐竜のたまごのオブジェを石膏をつかって作成する。</p> <p>【内容】 石膏の型のとりかたを学ぶ。地元の青少年指導委員と子どもと親御さんとのコミュニケーションの場をつくる。</p>	7月 (1回)
37 ふしぎ発見 理科ひろば	<p>【目的】 夏休み・冬やすみの工作。理科実験を通じて不思議なことに興味を持ってもらいます。また他の仲間とグループになって行うことで、仲間と一緒に何かをする体験をし、協力することの大切さを学んでいきます。</p> <p>【内容】 日立理科クラブとの共催で行う、理科の実験教室です。簡単な実験を通して、子供たちの好奇心と、協調性を養います。</p>	8月 12月 (各1回)
38 オリエンテーション チャレンジカップ (スポ進・青指と共催)	<p>【目的】 地元の青少年指導委員の方との共催。体育室を使い、オリエンテーションを行う。小豆の豆の皿から皿へ移動をさせたり、縄跳びなど集中力や体力を使い参加者みんなで楽しむ。</p> <p>【内容】 地元の青少年指導委員と子どもと親御さんとのコミュニケーションの場をつくる。種目の競技内容を現在検討中。</p>	
39 クリスマス工作教室 (スポ進・青指と共催)	<p>【目的】 地元の青少年指導委員の方との共催。クリスマス工作教室としてクリスマスの飾りをつくる。松ぼっくりや木などを使い飾りを作る。</p> <p>【内容】 地元の青少年指導委員と子どもと親御さんとのコミュニケーションの場をつくる。</p>	
40 みんなでクッキング! ～ほっかほっかの肉まん・あんまん～	<p>【目的】 冬に人気のほっかほっかの肉まん・あんまんを手作りしてみよう。基本がわかれば家庭で中身を変えていろいろな中華まんが楽しめます。</p> <p>【内容】 親子で楽しんでいただくための講座です。肉まん、あんまんを作り親子で楽しめます。作った肉まん、あんまんはほっかほっかのうちに料理室でいただきます。</p>	
41 夏休み親子でクッキング	<p>【目的】 小学生が台所に立ち、自分で調理することで、食事を作ってくれる人に感謝し、食べ物に感謝できるようにします。また、みんなで食事を作る楽しみを知ります。</p> <p>【内容】 子供が好きなメニューの作り方をグループで協力して作ります。また、一緒に食べることで、個食が増えている生活の中で、みんなで食べる楽しみを再確認します。</p>	

平成 27 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市大正地区センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	消防設備保守点検	¥115, 500	(有) 東晃防災
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	エレベーター点検	¥563, 760	東芝エレベーター
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	自動ドア点検	¥108, 000	寺岡オートシステム(株)
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	害虫駆除	¥43, 200	(株)三共消毒
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	清掃	¥470, 000	(株)横浜セイビ
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	設備総合巡視点検	¥1, 088, 803	(株)市川総業
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	機械警備	¥182, 000	(株)K S P
	H27. 4. 1～ H28. 3. 31	損害賠償責任保険	¥24, 000	(株)コンチネンタル

平成27年度 大正地区センター収支予算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(1)経常収益				
事業収益	37,564,000	37,292,000	272,000	
指定管理料	31,212,000	31,212,000	0	
管理運営委託料	0	0	0	
利用料金収入	4,200,000	4,200,000	0	
自主事業収入	800,000	640,000	160,000	
自動販売機収入	780,000	780,000	0	
コピー・印刷代収入	220,000	200,000	20,000	
その他	352,000	260,000	92,000	
雑収益	1,000	1,000	0	
他会計からの繰入金	0	0	0	
【経常収益計】	37,565,000	37,293,000	272,000	
(2)経常費用				
人件費	22,348,000	21,093,000	1,255,000	
給与	10,529,000	10,248,000	281,000	
社会保険料	1,835,000	1,660,000	175,000	
スタッフ賃金	9,355,000	8,697,000	658,000	勤務時間の見直し
通勤手当	590,000	449,000	141,000	
健康診断費	21,000	21,000	0	
勤労者福祉共済掛金	18,000	18,000	0	
事務費	1,611,000	1,465,000	146,000	
旅費	20,000	30,000	△ 10,000	
消耗品費	600,000	600,000	0	
会議賄費	20,000	20,000	0	
印刷製本費	10,000	10,000	0	
通信費	300,000	300,000	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
備品購入費	130,000	150,000	△ 20,000	
施設賠償責任保険	24,000	31,000	△ 7,000	
職員等研修費	20,000	20,000	0	
振込手数料	30,000	10,000	20,000	
リース料	220,000	214,000	6,000	
手数料	162,000	20,000	142,000	
地域協力費	25,000	10,000	15,000	
その他経費	50,000	50,000	0	
事業費	1,400,000	1,300,000	100,000	

自主事業費	1,400,000	1,300,000	100,000	
図書購入費	0	0	0	
管理費	7,981,000	6,783,000	1,198,000	実態に合わせて見直し
光熱水費	4,280,000	3,915,000	365,000	
清掃費	470,000	456,000	14,000	
修繕費	1,000,000	700,000	300,000	
機械警備費	182,000	177,000	5,000	
設備保全費	2,049,000	1,535,000	514,000	
公租公課	1,069,000	2,219,000	△ 1,150,000	実態に合わせて減額
二一ズ対応費	1,400,000	1,400,000	0	
他会計への繰出金支出	1,756,000	3,033,000	△ 1,277,000	実態に合わせて減額
【経常費用計】	37,565,000	37,293,000	272,000	
【当期経常増減額】	0	0	0	